

お客様への メッセージ

2012 **08** 月号



Contents

◎ 長期投資仲間へのメッセージ vol.65

『セゾン投信の矜持』

セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野晴啓

◎ ゲストからの応援メッセージ

『日本企業が世界経済を支えている。』

株式会社東京証券取引所グループ 常務執行役 浦西友義氏

◎ セミナー・イベント情報

- ・東証主催!「+YOUニッポン応援全国キャラバン」
- ・「ゼロからはじめる投資のキホン」
～投資の初心者さん限定～

◎ セゾン投信からのお知らせ

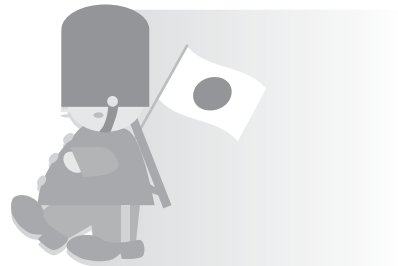
- ・広報からのお知らせ: 中野の社長日記
- ・買付・解約 受付不可日のお知らせ

◎ お客様データ

- ・口座数 & 年代別構成比
- ・今月の注目数値: 「9」

◎ セゾン投信の素顔

メンバーが感じる日々の雑感



発行 セゾン投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号
加入協会 社団法人投資信託協会
お問合せ先 セゾン投信お客様窓口 ☎03-3988-8668(受付時間9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く)
<http://www.saison-am.co.jp>

■この資料は、セゾン投信の役員員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。■この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。■この情報は、閲覧者ご自身のものとし、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。



長期投資仲間へのメッセージ Vol.65

「セゾン投信の矜持(きょうじ)」

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓

LIBORのピンハネ

LIBOR と呼ばれるロンドン銀行間取引金利の不正操作が発覚して、世界の金融業界は騒然としています。発覚したのは英国の老舗メガ銀行のバークレイズでしたが、調べが進むにつれどうやら LIBOR 金利の提示に参加している複数の大手銀行が談合的に操作をして、長期にわたりちょっとずつ提示金利を低くごまかしていたことが明らかになってきて、これは銀行業界ぐるみの金利ピンハネ犯罪だと言えそうです。

LIBOR とは一般の人には馴染みのない代物ですが、世界の金融業界にあってはあらゆる金利取引のベースとして使われる、最もポピュラーな基準数値です。とりわけ金利に関わるスワップ・オプションといったデリバティブでもすべからず基準レートは LIBOR で、世界の金利関連デリバティブ契約は銀行貸し出し残高の十数倍もあると言われます。ですから、ほんのちょっとしたインチキ提示でも、全体で数兆円規模での利益移転になるわけで、これが恒常的に為されていたなら、もう天文学的な金利搾取を大銀行が積み上げていたこととなります。人類史上空前の詐欺事件だと言うことも出来るでしょう。

金融のモラル

LIBOR 不正操作ではトレーダー同士でシャンパン 1 本でね、などとグルになってやりとりしていたなど、恐らく当事者に罪の意識は希薄だったに違いありません。HSBC で発覚した資金洗浄事件もきつと同様で、日本の大手証券で蔓延していた増資インサイダー疑惑も、他でもやってる事だからといった思考麻痺状態で行われていたかもしれないのです。

これを金融機関の収益至上主義的経営の所業、で片付けるべきではありません。金融マンは誰にも増して正直で公正で強い倫理観を有していなければならないのです。それは金融の社会的公益性に基づくのみならず、金融業界は情報格差つまり情報非対称性が極めて大きく、それをコントロールして容易に利益を上げることが可能な世界であるが故に、そこに携わる者は誠実で道徳的なることを前提にしないと、健全なる金融取引は決して担保されないからです。

Legal but Immoral

サブプライムローンがもたらしたリーマンショックによって、マネー資本主義の深い闇が炙り出された筈でした。ウォール街の投資銀行が行っていた取引は、確かに合法ではありましたが倫理的正義が欠如していて、そこに神の鉄槌が下されたのが 2008 年のことだったのです。

ところが今もって、日本の金融業界でもこの慣習は連綿と生き続けているようです。銀行では中小企業に多額のデリバティブ契約をさせて、発生した巨額損失を巡って ADR 紛争がいま盛んに行われています。

そして投資信託業界では、まだ毎月分配型ファンドの分配金利回りランキングが証券・銀行のホームページに掲載されています。

ようやく自分のお金が払い戻された分は「特別分配金」という怪しい呼び方から「元本払戻金」と

いう表示に変わってきていますが、あるデータに拠れば、毎月分配型投信全体で過去 5 年間の分配金総額の実に 82% が元本払戻金だったとの新聞報道がありました。つまり分配金の大半がタコ足配当だったのです。

法律違反ではないが情報格差を利用した顧客への誤認誘導だ、と言われても仕方ないでしょう。

チョコハンへのこだわり

口幅ったいようですが、セゾン投信はこうした既存金融業界の実状に対するアンチテーゼを掲げています。それは長期投資という運用理念のみならず、お客様との利益相反がない、そして価値観と目標を共有して一緒に成長して行く仲間としての関係を構築したい、その思いが直販というスタイルへのこだわりでもあります。

ウォール街流の「今日の利益は僕のもの、明日の損は君のもの」がグローバルスタンダードならば、我が国既存金融業界もそれが正義なのかもしれません。

そんな業界だからこそ、「きれいごと」を貫く会社に大きな存在意義があると信じています。

(2012年8月1日記)

ゲストからの応援メッセージ

「日本企業が世界経済を支えている。」

株式会社東京証券取引所グループ
常務執行役 浦西 友義氏



東京証券取引所は、本年 5 月から、「ニッポン応援全国キャラバン」と銘打って、全国の都道府県で無料セミナーを開催し、日本株投資の意義、魅力について説明させて頂いております。著名な講師の方々に趣旨に賛同いただき、協力頂いておりますが、その一人として、セゾン投信の中野晴啓社長にも参加頂いております。

これまでも、数回開催させて頂きましたが、講演会というよりも、むしろ意見交換の場として、運用経験豊かな講師陣と参加者がフェイス・トゥ・フェイスで話をして頂く場にもなっております。私も東京近郊と金沢、高松、徳島のセミナーに参りましたが、各地方で活躍されている企業の素晴らしさには目を見張るものがあります。

東京証券取引所（当時は東京株式取引所）は、渋澤栄一によって、1878年に創設されましたが、その当時は電気も電話もありませんでした。渋澤翁の意図は、国の力だけに頼らず、民の力によって経済発展を図ろうとするものでした。その成果が上がるのは時間がかかりましたが、1920年代から30年代にかけて、町工場からトヨタやキヤノンといった現在の世界経済を担う企業が次々に登場しました。創業者の気持ちは、当時、欧米にあった素晴らしい文明の利器を日本でも作りたいという情熱でした。他の国と異なっているのは、日本の伝統的な巧みの技を工業製品に生かし、世界一の製品を作ろうという気持ちでした。それが、株式市場の存在によって、戦後、大きな発展を遂げることができました。

今回のキャラバンで石川県や香川県、徳島県を訪問させて頂きましたが、特定の部品等の分野で大きな世界シェアを誇る企業が多数あることがわかりました。ニッチ・トップと呼ばれておりましたが、これらの部品等がなければ、世界中の製品の生産がストップしてしまう事実にも気付かされました。何故、日本にはそのような企業が多数、存在するのか。その理由は人が真似することのできない伝統技術が引き継がれているからだと思いました。石川県で漆器等の芸術的な技術、四国では製塩や和紙の製造技術が現在の最先端の技術に生かされています。工場を見学させて頂き、物作りへのこだわりの話を聞かせて頂きましたが、巧みの技を磨く一方、絶えず将来のニーズを念頭に次世代に役立つ製品を目指されていることもわかりました。

中長期的視野で研究開発や設備投資、人材育成が行われているので、短期的に見ると、必ずしも利益は上がりません。しかし、長期的にみると、世界経済にとって無くてはならない企業に育ち、大きな収益を挙げております。そのような企業をサポートするためには、長期的視野を持った投資家が必要です。世界的に有名な企業だけではなく、いわゆるニッチ・リッチ企業の海外販売シェアは50%を超えている企業が多数あります。

日本のGDPの成長率は1~2%ですが、海外販売の成長率は世界の経済成長に比例します。エコノミスト8月7日号にコラム記事を書きましたが、そうした日本企業の成長率は日本のGDP(国内総生産)ではなく、日本のGGP(グローバル総生産)に比例するのではないかと考えております。

世界経済を支え、その縁の下の力持ちたる日本経済を発展させるため、日本株に対する投資に興味を持って頂き、是非、日本企業を応援して頂ければ幸いです。

<プロフィール>

浦西 友義(うらにし ともよし) 株式会社東京証券取引所グループ常務執行役

1951年生まれ。'74年東京大学経済学部卒業。同年大蔵省入省、国際金融局国際収支課から主計局主計官補佐。大臣官房企画官兼大臣官房調査企画課を経て、'90年石川県商工労働部長、翌'91年石川県総務部長、'92年大臣官房付プリンストン大学客員研究員、'93年東京国税局調査第一部長、'94年銀行局保険部保険第二課長、'95年国際金融局調査課長、'97年外務省在連合王国日本国大使館参事官、翌'98年同大使館公使。2000年金融庁総務企画局参事官兼金融先物取引所監理官、'01年横浜税関長、'02年財務省大臣官房審議官(関税局担当)。'03年株式会社東京証券取引所執行役員、'06年同社常務執行役、'07年株式会社東京証券取引所グループ常務執行役、'09年株式会社東京証券取引所常務取締役、'11年同社常務取締役退任、同年より現職。

主な執筆

エコノミスト週刊エコノミスト「FINANCIAL PARK」への寄稿等、多数執筆。

セミナー・イベント情報

当社主催、共催セミナーのスケジュール <セミナーレベル ★:入門 ★★:初級 ★★★:中級>

【東京】渋谷		山手線ワンコインゼミナール		
★	8月9日(木) 19:00~21:00	Dining 彩 渋谷宮益坂店	参加費 3,000円	<草食投資隊> 渋谷 健氏(コモンズ投信会長) 藤野 英人氏 (レオス・キャピタルワークス取締役CIO) 中野 晴啓(セゾン投信社長) <コーディネーター> 岩城 みずほ氏(オフィスベネフィット代表)
	<p>日頃から長期投資の啓蒙活動を行っている「草食投資隊」。今年度は、投資入門者を対象に、山手線主要駅を巡るセミナー「山の手線ワンコインゼミナール」を、第1回池袋(4月)、第2回新宿(6月)で開催いたしました。第3回は会場を渋谷に移し、みなさまとのふれ合いを大切にしたい!との草食投資隊の意向を汲み、懇親会を主としたセミナーを企画いたしました。</p> <p>冒頭は、各講師から東証主催の「+YOU」キャラバンの活動報告や今年を振り返って一言。その後は講師や参加者同志で歓談しながら長期投資について語り合える時間を設けています。今までセミナーに参加したことがない方でも、直接、各講師と語り、相談し、参加者同志でも意気投合いただけることを期待しています。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。</p>			
【東京】池袋		「ゼロからはじめる投資のキホン」～投資の初心者さん限定～		
★	8月23日(木) 19:00~20:00	セゾン投信会議室 (サンシャイン60 37F)	参加費 無料	瀬下 哲雄 (セゾン投信運用部ポータルフォリオマネージャー)
	<p>毎回、人気のセミナーです。申し込みはお早めに! 投資をはじめの前に知っておきたいポイントを凝縮してお伝えします。少人数でアットホームなセミナーですから、日頃なかなか聞けない基本的なことでも結構です。皆様からの質問にしっかりお応えいたします。</p>			
【東京】新宿		直販クラブ 2012 『長期投資を徹底的に考える ―長期投資家の挑戦―』		
★	8月26日(日) 13:30~16:30	TKP新宿 ビジネスセンター11 満員御礼	参加費 無料	澤上 篤人氏(さわかみ投信代表取締役会長) 岡 大氏(ありがとう投信代表取締役CIO) 中野 晴啓(セゾン投信社長) <コーディネーター> 岩城 みずほ氏(オフィスベネフィット代表)
	<p>日本に「長期投資」の文化を根付かせるべく日々奮闘している3人が、一同に会します。個人投資家向けの本格的な長期投資ファンドを運用する会社としては日本で最も歴史のある3社です。日本の長期投資のパイオニア澤上篤人氏、さわかみ投資顧問からのメンバーとして初期のさわかみ投信を支えた岡大氏、そして当社社長中野晴啓、この3人が来場される皆さん共に「長期投資」について徹底討論します!どうぞお楽しみに!!</p>			

【東京】丸の内		草食投資隊セミナー『草快塾』 第二回 「よい投資の条件」		
★	8月28日(火) 19:00~20:45	レオス・キャピタル ワークス セミナールーム	参加費 無料	渋澤 健氏(コモンズ投信会長) 藤野 英人氏 (レオス・キャピタルワークス取締役 CIO) 中野 晴啓(セゾン投信社長)
	<p>昨年6回開催し、大勢のお客様にご参加いただきご好評いただいた『草快塾』。今年はより身近なテーマで開催します。この草快塾は、「投資」について参加者同士で共に考え、ディスカッションすることにより、視野を広げ、安心感を持って続けてほしいという草食投資隊の願いを込めて開催致します。</p>			

詳細・お申込みは、ホームページ「セミナー情報」をご覧ください
<http://www.saison-am.co.jp/seminar/seminar.html>

お電話でのお問合せ セゾン投信お客様窓口
 03-3988-8668(9:00~17:00 土日祝 年末年始を除く)



東証主催！「+YOUニッポン応援全国キャラバン」に参加しています。

+YOU

一人ひとりがニッポン経済

東証主催のニッポン経済が再び元気を取り戻せるよう、これまで経済や投資に関心のなかった方々にも投資の意義を知っていただき、その魅力にふれていただくセミナー(全国40都市以上)にセゾン投信社長中野が参加します！

来年の3月まで各都市をキャラバンの予定です。10月以降の日程については、随時お知らせいたします。

日程	時間	都市	会場	最寄り駅
8月10日(金)	19:00~21:00	大阪府大阪市	梅田スカイビル	大阪駅
8月11日(土)	14:00~16:00	大阪府大阪市	梅田スカイビル	大阪駅
8月17日(金)	19:00~20:30	岡山県岡山市	第一セントラルビル	岡山駅
8月18日(土)	13:00~14:30	岡山県岡山市	第一セントラルビル	岡山駅

※詳細、お申込みは、東証「+YOU」特設サイトをご覧ください。

<http://www.tse.or.jp/plusyou/index.html>

※ 主催者の都合により、開催の延期や見送りを行う場合がございますので、予めご了承ください。

【弊社中野が既に講師として登壇した開催レポート】については以下のURLよりご覧いただけます。

- 5月30日 東京証券取引所/東証ホール編 <http://p.tl/TSyH>
- 6月15日 横浜編 <http://p.tl/CyoU>
- 6月16日 千葉編 <http://p.tl/mbBh>
- 6月30日 浜松編 <http://p.tl/80fs>
- 7月7日 新潟編 <http://p.tl/9Vd6>
- 7月20&21日 名古屋編 <http://p.tl/tvzc>

セゾン投信からのお知らせ

【広報からのお知らせ】

中野の社長日記 お読みいただいていますか？

セゾン投信のホームページから、メディア情報「お客様へのメッセージ」へお進みいただくと社長ブログのご案内がございますので、是非ご覧ください。

http://www.saison-am.co.jp/message_c/message.html

<http://www.saison-am.co.jp/blog/>

😊 社長ブログの面白い読み方をご紹介します。

ブログネタとしては、年間、100 回くらいのセミナー講師で登壇させていただいている様子が多いように思います。その内容も一般投資家のお客様を対象としたお集まりに加え、大学での講義の1コマとして公開講座や、クレディセゾングループの関係会社内や労働組合から依頼されたマネーセミナーの様子を赤裸々？に多くは写真付きになっていてその場のイメージや、中野の感じた気持ちが表れております(ちょうど、お子様たちの夏休みの絵日記でしょうか、笑)。

勿論、内容は大まじめですが、今秋発行予定の本の対談取材についてや、金融関係者を中心にお誘いをいただきましたお相手との会食風景やパーティ会場でのエピソードや、地方での珍しい体験など、社員もちょっと意外な出会いを仕事の糧にしている様子をご覧いただけると幸いです。

※ ここで裏話と併せてお詫び。時々、掲載日が大幅に遅れたりしていますが、これは社内でホームページにデータ連動させる作業の過程で、社長の中野が地方へ出かけてしまい、書き溜めたコメントが公開されないままになってしまっていることが原因です。

今後は、極力早い情報掲載を心がけて参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

【買付・解約 受付不可日のお知らせ】(2012年8月3日～10月末日)

下記は2012年8月3日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

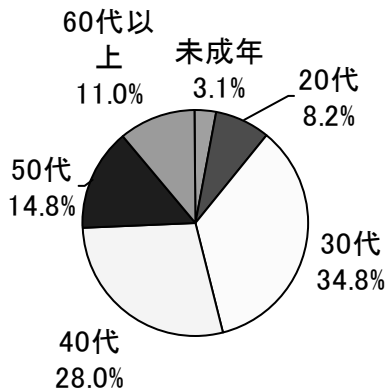
セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	8月6日(月)、9月3日(月)、 10月8日(月)、10月29日(月)
セゾン資産形成の達人ファンド	8月6日(月)、8月27日(月)、9月3日(月)、 10月8日(月)、10月29日(月)

上記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、上記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

お客さまデータ

セゾン投信 会員数 52,231 口座
(2012年7月31日現在)

年代別比率



※2012年7月31日現在

今月の注目数字! 『9』

今月の数字は、投資信託の世界統計から発表された最新2012年3月末現在の「世界の投信残高国別ランキング」日本の順位9位です。

統計は46カ国からの提供されたデータを集計にしたもので、日本の残高は7500億ドル、1位の米国は124,560億ドルですから16.6倍。この時点の世界の投資信託(ここではオープン・エンドの公募証券投資信託が対象)の残高25.59兆ドル(日本円で78円/ドルに換算すると1,996兆円)。セゾン投信の500億円という資産残高もこの内に含まれていますが、改めて世界で投資信託で運用されるおカネのボリュームに圧倒されます。

こうした数字は投資信託協会ホームページの統計データ <http://www.toushin.or.jp/statistics/world/> からどなたでもご覧になることができますし、その他の投資信託の情報を確認することもできます。セゾン投信のことも併せて、ご覧になってみてください。

セゾン投信の素顔

「同窓会」

先日、中学時代の仲間が集まるプチ同窓会がありました。会場は、よく遊びに行ってお馳走になった双子の同級生が3代目としてお店を継いだお寿司屋さんで、すっかり同じように風貌が変わった双子がカウンターでもてなしてくれました。卒業以来、初めて会う仲間もいて、最初はヘアスタイルや体型のあまりの変貌ぶりに当時の面影のかけらも見出せず、名前すら思い出せなかったのですが、時間がたつにつれて当時の文化祭やクラス対抗のスポーツ大会などの話題で盛り上がり、こんな記憶が自分に残っていたんだと驚きました。日々、新しい出会いがある毎日ですが、何十年ぶりにこうして旧友に会い、昔を懐かしむ時間に幸せを感じました。

営業部 津田由理子



「きゅうりで節電」

節電と猛暑の夏はまだ続きそうです。今年我が家は節電に備え、緑のカーテンを始めました。大きめのプランターにきゅうりとゴーヤ、そして朝顔を植え、5月からベランダに設置しています。

毎朝たっぷりのお水を与え、今では見事なグリーンカーテンとなりました。窓から緑が見えると視覚的にも涼しさを感じ、体感温度以上の効果があるような気がします。

また、不定期ですが、立派な取れたてきゅうりが食卓に登場します。体を冷やすと言われていたきゅうりを美味しく頂きながら、ゴーヤの実りを待っている日々です。

管理部 奥園 忍

編集後記

暑中お見舞いもうしあげます。夏季オリンピックがロンドンで始まり、連日帰宅後はクーラーを利かせてテレビに首ったけ、節電をすっかり忘れたような我が身の行動にちょっと反省する昨今です。こうした暑さの中にもかかわらず、先月開催したセミナーには多くの方にご参加いただいていること、感謝申し上げます。世界の経済は欧州の経済危機の話題に翻弄されている一方で、我が国では消費税増税法案が成立し、私達の身近な生活はドンドン変化することを余儀なくされていることは、間違いないようです。こんな時こそ「大人のための夏休み自由研究」として、身近な「マネーレッスン」と称するセミナーに積極的に参加してみることをおすすめいたします。